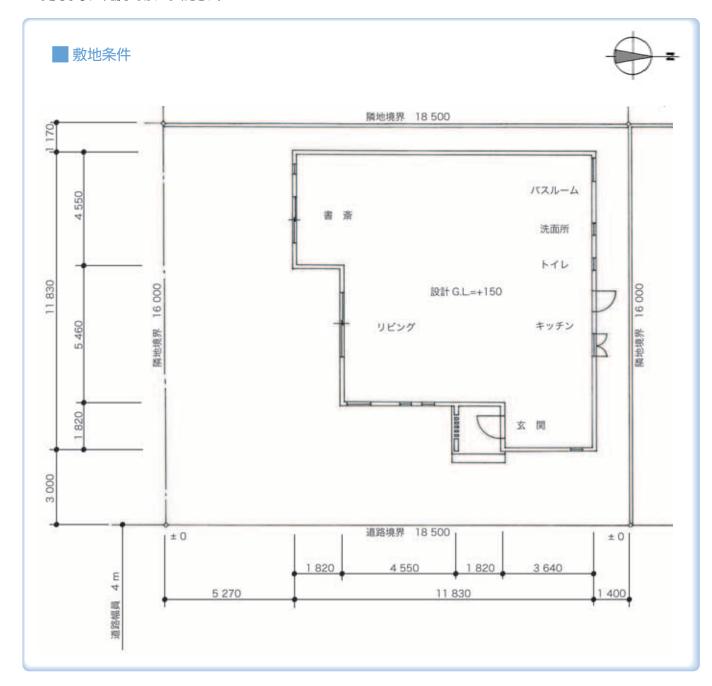
第5回目の課題について

それでは今回の新しい課題をご覧いただきましょう。

敷地の条件は下記の通りで、東入りの敷地となっています。道路と敷地の高低差は 150mm となっており、北側と西側の隣地境界にはそれぞれ既存のブロックフェンスがあります。

下記の敷地条件や施主の要望を踏まえて、ゾーニング図・平面図・立面図(可能であればパース図)を作成し、次号の模範プランと比較できるように準備しておいてください。



施主の要望

- ●メインの駐車場 2 台と来客用の予備駐車スペースを 1 台位分確保してください。
- ●大人用1台、子供用1台の自転車置き場を確保してください。
- ●オープンスタイルでも結構ですが、リビングの道路側に窓があるので道路から丸見えにならないよう配慮してください。
- ●リビングと書斎をつなぐウッドデッキを提案してください。
- ●南側隣地境界には内積みでブロックフェンスを設けてください。

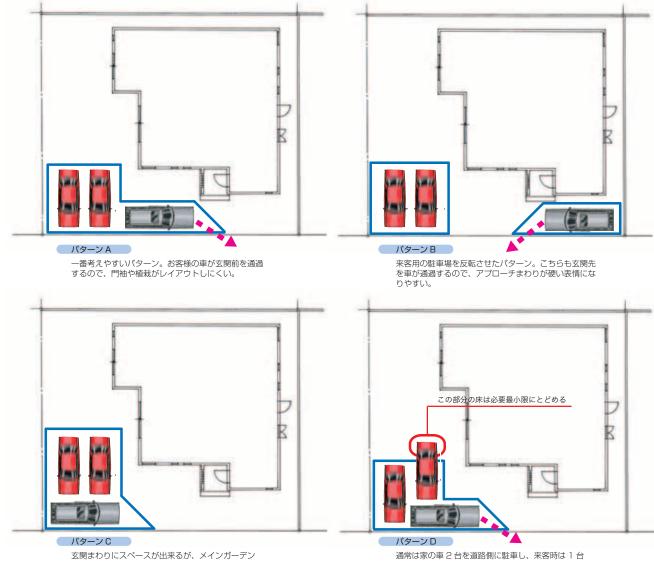
「私ならこう考える! ゾーニング手順と計画時のポイント」

今回も私がプランニングする際に、どのような事を考えているのかその一部をご紹介してみましょう。プランニングの参考にしてみてください。

■ 3 台分の駐車スペースの検討

今回の課題でプランを考える際、もっとも難しいのが3台分の駐車スペースをどのようにレイアウトするかということです。 敷地の面積は十分ありますが、できるだけメインガーデンのスペースを確保しつつ、普段はほとんど利用しない来客用の駐車スペース を上手に配置するテクニックが求められます。

いくつかの駐車パターンをイメージしながら、最善のものを探し出しましょう。



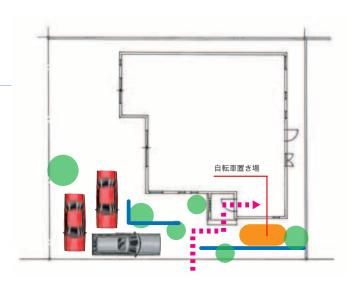
■ その他の要素の考え方

以上のことから今回はパターン D を使ってプランを考えて みましょう。

が犠牲になってしまうパターン。

できるだけデッドスペースが出来ないように気をつけながら、自転車置き場、門袖等の位置を決め、道路からの視線を意識して必要な壁やフェンンス、植栽を組み入れていきます。

模範解答は次号で掲載、解説しますので、以上の事を踏ま えて素敵なプランを考えてみてください。



12

を後退させ来客用駐車スペースを確保するパターン。